

指定管理者モニタリングシート（令和元年度分）

作成日	R2. 10. 22
ヒアリング実施日	R2. 10. 28

1 施設及び指定管理者の概要

施設名	結城市障害者福祉センター	担当課	社会福祉課
設置年月日	平成13年4月1日	指定管理日	平成31年4月1日
指定回数	1回	前指定期間	なし
指定管理者の名称	社会福祉法人結城市社会福祉協議会	現指定期間	5年（平成31年～令和5年）

2 指標の推移等

（1）指定管理委託料

※令和元年度までは決算額、令和2年度以降は年度協定額又は基本協定額の残額

	導入前年度 (H30)	前指定期間 開始年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
年間委託金額	23,127 千円	千円	18,790 千円	12,261 千円	9,476 千円	4,373 千円	0 千円
対導入前年度比		0.0 %	81.2 %	53.0 %	41.0 %	18.9 %	0.0 %

特記事項	基本協定の指定管理料を44,900,000円(5年間)とし、障害福祉サービスを実施することで財源を確保し、令和5年度に事業の黒字化を目指す。
------	--

（2）利用者数

※令和元年度までは実績、令和2年度以降は見込み

	導入前年度 (H30)	前指定期間 開始年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
年間利用者数	15 人	人	14 人	20 人	24 人	29 人	35 人
対導入前年度比		0.0 %	93.3 %	133.3 %	160.0 %	193.3 %	233.3 %

特記事項	生活介護、就労継続支援B型事業の利用者を計上
------	------------------------

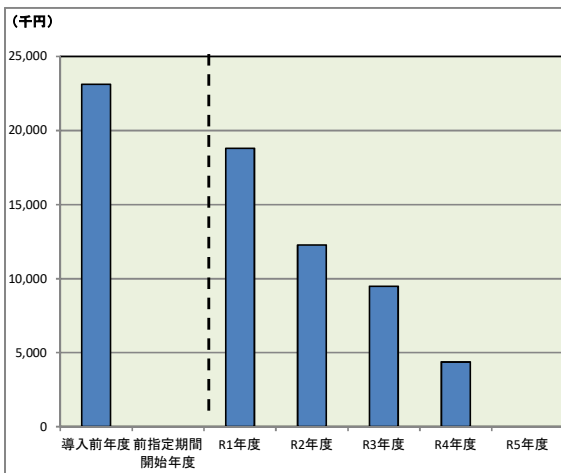
（3）利用料金収入

※令和元年度までは実績、令和2年度以降は見込み

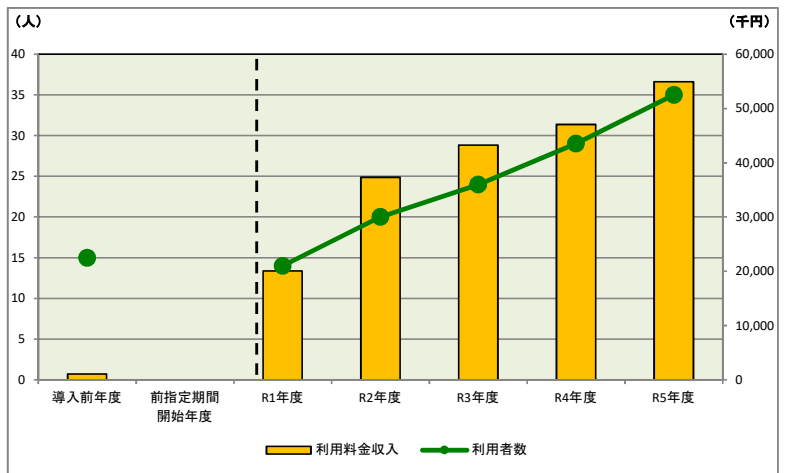
	導入前年度 (H30)	前指定期間 開始年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
年間利用料金収入	1,078 千円	千円	20,047 千円	37,297 千円	43,269 千円	47,069 千円	54,937 千円
対導入前年度比		0.0 %	1,859.6 %	3,459.8 %	4,013.8 %	4,366.3 %	5,096.2 %

特記事項	導入前年度は地域活動支援センター事業利用者負担金を計上、令和元年度以降は生活介護、就労継続支援B型事業に係る給付費を計上
------	--

【年間委託金額の推移】



【利用者数と利用料金収入の推移】



3 指定管理者の評価

結城市障害者福祉センター

令和元年度分

区 分		評 価 項 目	評 価			
			自己	所管課	備 考	
市民の平等利用・サービスの質の維持・向上	平等な利用を図るための方策	1 利用者が施設を平等に利用できるよう配慮	3	3		
		2 利用者に対する窓口、電話等での接遇、案内等は公平かつ適正に行う	3	3		
		3 自主事業計画等について、誰もが平等に参加できるよう適正に計画・実施する	3	3		
		4 貸館受付の申請期日並びに利用時間については、利用者に平等に遵守させる	3	3		
	及びサービスの向上の取組維持	5 利用件数・利用者数向上への取組	2	2	サービス利用者の減	
		6 利用者への適正な情報提供	3	3		
		7 職員間での適正な情報共有	3	2		
		8 施設の適正な維持管理・修繕	3	3		
		に反意利用 対映見者 す及の者 るび把から 対苦握 情・の	9 利用者からの苦情・要望等に対する十分な対応	3	3	
			10 職員間での適正な情報共有	3	2	
			11 市と関係機関との連携体制の整備	3	2	
施設の利用促進等の取組等	利用促進策	12 エントランス等オープンスペースへの来場拡大、施設を知ってもらう活動の実施	3	2		
		13 地域の育成と支援、地域への貢献	3	3		
		14 市民の創造・交流の支援	3	3		
		15 施設稼働率を高めるための利用者サービスの実施	3	3		
	魅力的な自主事業の実施	16 地域に根ざした事業展開	3	3		
		17 鑑賞型事業の実施	/	/		
		18 普及啓発・育成事業の実施	3	2		
		19 市民参加型事業の実施	3	3		
		適正な施設及び設備の維持管理等の取組	施設・設備の維持管理策	20 施設の清掃と美観の維持	4	4
21 適切な保守点検の実施	3			3		
22 改修・修繕の対応	3			3		
23 職員による日常点検の実施	3			3		
24 施設の保全計画	3			3		
環境に配慮した取組	25 クール・ウォームビズの実施		/	/		
	26 施設利用時間に合わせた空調起動の調整		4	4		
	27 施設内各スペースの時間帯による節電		4	4		
	28 エコオフィス・施設化への取組		3	3		
	29 資源ごみのリサイクルや節水の心掛け		4	4		
	30 環境保全の取組		4	4		

安全対策、危機管理体制等に対する取組	利用者の安全確保策	31	安全で快適な環境の整備	3	3	
		32	日常の事故防止等の安全対策	3	3	
		33	専門技術者による各種保守点検や業務委託の実施	3	3	
		34	日常的な防災意識・防災体制の充実強化	3	3	
		35	犯罪等の防止対策	3	3	
		36	関係機関との連携体制	3	3	
		37	応急救護についての適切な対応	3	3	
		38	舞台等利用上の安全管理の徹底			
		39	賠償責任保険への加入	3	3	
	危事故発生時対策の	40	危機管理方針による適切な対応	3	3	
		41	有事における避難誘導體制の整備	3	3	
		42	防火避難訓練及び防犯訓練の実施	3	3	
		43	職員緊急連絡網の作成	3	3	
	個人の権利保護の措置	44	利用者の適正な個人情報保護	3	3	
		45	情報公開規程の適正な運用	3	3	
指定管理者の安定性	の公益推進性	46	創造的な活動の育成を図り、もって地域の振興と発展に寄与する	3	3	
		性経営（資産・人員の安定等）	47	事業計画に基づく効率的な事業経営及び効果的な資金運用	2	2
	48		効率的な人員配置	3	3	
	49		費用対効果を念頭に置いた適正な施設の維持管理	3	2	軽微な修繕ができていない
	50		成果収益による剰余金の積立て			
	経費の節減策	51	運営コストの改善	3	3	
		52	公的資金（助成金・補助金等）の獲得による経費削減	3	3	
		53	業務委託費の削減	3	3	
		54	財務経費の削減	3	3	
	総合評価	評価・コメント	<p>施設管理業務と障害福祉サービス事業を一体的に運営することで、現場に即した効率的・機動的な事務処理を行うとともに、利用者へのサービスの質の向上を図ることができた。また、指定管理者制度の導入初年度ということで、協定書や事業計画書に沿った適切な事業運営を実施していただいた。</p> <p>指定管理者制度の導入にあたり、多機能事業所として、花作り等の事業を中心とした「就労継続支援B型事業」や日中活動の場として「生活介護事業」を実施しているが、事業所としてB型事業の花作りに注力する傾向が見受けられ、「生活介護事業」への取組が不十分であるため、個別支援計画の目標に沿ったサービスの実践に努めていただきたい。サービス利用者については、以前からの利用者で固定しており、新規の利用者が見込めない状況である。今後、障害福祉サービス事業に係る給付費を自主財源としていることから、引き続き利用者の増加及びサービス向上に期待する。</p> <p>また、利用者一人一人の情報共有を職員間で図り、事故等がないよう対応していただきたい。</p> <p>なお、新型コロナウイルスの影響により、地域との交流・連携が困難な状況ではあるが、地域住民の理解を深めることは不可欠であるため、積極的にコミュニケーションを図るよう努めていただきたい。</p>			

※評価項目に係る評価区分

- 4（良好）：協定書及び仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- 3（普通）：協定書及び仕様書等を遵守し、その水準に沿った内容である。
- 2（課題）：協定書及び仕様書等を遵守しているが、一部に課題が見受けられる。
- 1（改善）：協定書及び仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な内容である。